

「四国コンテンツ映像フェスタ 2022」募集要項

「四国コンテンツ映像フェスタ」は、地域のデジタル動画コンテンツ制作者に発表の場を設けることにより、動画制作に関する人材を育成するとともに映像を通じた地域の魅力発信を推進することを目的に、2007（平成19）年度から開催し本年で16回目となります。

新型コロナウイルス感染症の影響が続く今日、アフターコロナを見据え地域の元気を取り戻すための取り組みが必要です。そこで本映像フェスタでは「四国を元気にする！」をテーマにデジタル動画コンテンツ（実写の動画、アニメーション、CGなど）を募集します。地域の魅力を発信し地域の活性化につながるような創造力あふれる作品をお待ちしております。

<1 募集作品>

(1) 募集部門

ア プロ・セミプロ・自治体部門

- プロ・セミプロ、自治体、自治体と連携して活動する団体などが制作した作品が対象

イ アマチュア部門

- 高校生、専門学校生、大学生のほか、アマチュアの方が制作した作品が対象

ウ 小・中学生部門

- 小・中学生が作成した作品が対象
- ※ 放送制作会社などと共同制作（編集協力）した場合の区分はご相談ください。
- ※ プロ・セミプロとアマチュアの区別など部門の区別については、事務局から確認させていただきます場合があります。

(2) 作品テーマ

「四国を元気にする！」

<例>

【地域の魅力発信に重きを置いたもの】

- (ア) 四国の地域製品の販売拡大(特産品、生産者紹介 等)
- (イ) 四国地域への来訪者や観光客の増加(地域の観光情報、イベント、施設紹介、外国人観光客へのインタビュー等)
- (ウ) 移住促進(風土、産業、住民サービスの紹介 等)
- (エ) 企業誘致（事業所周辺の環境や助成制度等）
- (オ) 地域・地元企業の魅力
- (カ) 学校や地域の活動（全国大会等で実績を挙げた部活動の練習風景、四国総体2022（インターハイ）等）
- (キ) 地域の歴史、民話、偉人伝（岩崎弥太郎物語、ジョン万次郎物語、正岡子規物語、その他郷土の隠れた偉人の発掘につながる物語等）
- (ク) コロナ禍に地域を支える人々の活動への感謝

(ケ) 地元に関わるクイズ（インスタ映えする風景の地名、地元特産物の製造工程（特産物名）等）

【コンテンツの創造力発揮に重きを置いたもの】

(ア) 寸劇、ミニドラマ ※

(イ) CM（地元企業の製品、商店街のCM等）

(ウ) お笑い（漫才、コント等） ※

(エ) 独自のゆるキャラ（ゆるキャラが活躍する物語等）

(オ) 地元アイドル、アーティスト、芸術家の表現映像

(カ) 高度な映像表現テクニックの披露（映像マジック、高度な映像効果、編集技術の披露等） ※

※ 「四国を元気にする！」という作品テーマの趣旨に鑑み、特に地域、郷土を題材としたもの、映像表現テクニックにおいても、地域の風景、文化等を映像素材とするなど、四国の魅力を感じさせるもの（(カ)の場合）であればありがたいです。

【その他】

(ア) 安心・安全なネット利用等

(3) 作品時間

180 秒以内

（180 秒を超える作品も受け付けますが、審査の際に減点対象となります。）

<2 募集期間>

令和 4 年 5 月 27 日（金）～ 同年 10 月 18 日（火）17 時必着

<3 応募方法等>

(1) 応募方法

以下のいずれかの方法で応募してください。

ア メールで応募される場合

動画データを【別紙 2】「応募用紙」、【別紙 3】「セルフチェックシート」及びサムネイル画像とともにメール添付し、四国総合通信局 放送課 有線放送担当（shikoku-contents@soumu.go.jp）宛てに送信してください。ただし、添付データの容量が10メガバイトを超えるとシステム上メール受信ができないので、ご注意願います。

イ CD-R、DVD-R 又は BD-R のいずれかの記録媒体で応募される場合

動画データ及びサムネイル画像を記録媒体に保存し、【別紙 2】「応募用紙」及び【別紙 3】「セルフチェックシート」を同封の上、四国総合通信局 放送課 有線放送担当（住所：〒790-8795 愛媛県松山市味酒町 2-14-4）宛てに郵送してください。

ウ YouTube で応募される場合

「限定公開」に設定後、メール本文に動画 URL を記載し、【別紙 2】「応募用紙」、【別紙 3】「セルフチェックシート」及びサムネイル画像を添付のうえ、四国総合通信局 放送課 有線放送担当（shikoku-contents@soumu.go.jp）宛てに送信してくださ

い。

※上記ア～ウのいずれの方法でも応募が難しい場合は、個別に相談に応じます。その場合は、四国総合通信局 放送課 有線放送担当（089-936-5039 shikoku-contents@soumu.go.jp）あて連絡願います。

※サムネイル画像(例：タイトルを追加した映像のスナップショット等)が提出されていない場合は、主催者が任意でサムネイル画像を作成します。

※YouTube で応募される場合は、WEB投票サイトの作成の際に必要なため、アップロードした動画の詳細設定内にある配信オプションの「埋め込みを許可」にチェックが入っていることを確認してください。(デフォルトでは許可となっています。)

(2) 画面サイズ

ア できるだけ、720ピクセル × 480ピクセル以上のサイズで応募してください。

※推奨は、1,280ピクセル × 720ピクセルです。

イ アスペクト比は、16：9を推奨します。

(3) ビデオファイル形式名と拡張子 ※画像ファイルは、1作品ごとに単独ファイルとしてください。

Windows Media Video : .wmv

DV-AVI : .avi

MOV : .mov

MPEG-2 : .mpg

MPEG-4 : .mp4 (推奨)

(4) 作品形態

実写の動画、アニメーション、CGとします。

(5) 応募作品数

一人5作品まで応募可能です。

※【別紙2】「応募用紙」、【別紙3】「セルフチェックシート」及びサムネイル画像は、作品ごとに添付してください。

(6) その他

ア タイムラプスを活用した作品やスマートフォン・タブレット端末で制作した作品の応募も歓迎します。

イ 過去に他のコンテストに応募した作品や公開済の作品も応募可能です。ただし、受賞・入賞歴のある作品は応募できません。

<4 審査方法等>

(1) 形式審査

提出された応募用紙、セルフチェックシート及び応募作品について、主催者が権利侵害の有無等を形式的に審査し、WEB 投票（一般の方々等による審査）対象作品を選出します。

(2) WEB 投票

ア (1)で選出された作品をWEB上に公開し、令和4年11月1日(火)から同年11月21日(月)まで、一般の方々等によるWEB投票を実施します。

イ WEB投票の閲覧数、評価得点を参考に、審査員審査対象作品を30作品程度選出します。

※WEB投票期間と投票方法は、投票の受付開始前に報道発表するとともに、主催者のホームページ等に掲載します。

◆四国コンテンツ映像フェスタ専用サイト <https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/>

(3) 審査員審査

審査員で構成する審査委員会が、(2)で選出された作品について次の観点で審査を行い、最終審査に残る作品を選出します。

※最終審査対象に選出された作品については、12月中旬頃、報道発表する予定です。

<審査の観点>

1 創造性

着想のおもしろさ、ユニークなキャラクター、オリジナル性など

2 技術性

描写力や構成、仕上げ作業の丁寧さ、トレンドを取り入れた撮影方法など

3 訴求力

目的、表現力や伝えたいものが明確であるかなど

4 テーマ性

フェスタのテーマとの整合性、地域への貢献、創意工夫など

(4) 上映審査会・表彰式（最終審査）

(3)で選出された作品は、最終審査となる上映審査会にて賞を決定します。

※上映審査会及び表彰式は、令和5年1月下旬に高松市で開催する予定です。

上映審査会の詳細は12月中旬頃、報道発表する予定です。

<5 審査員>

審査員長が、四国情報通信懇談会コンテンツ部会（以下、「コンテンツ部会」）の構成員や外部

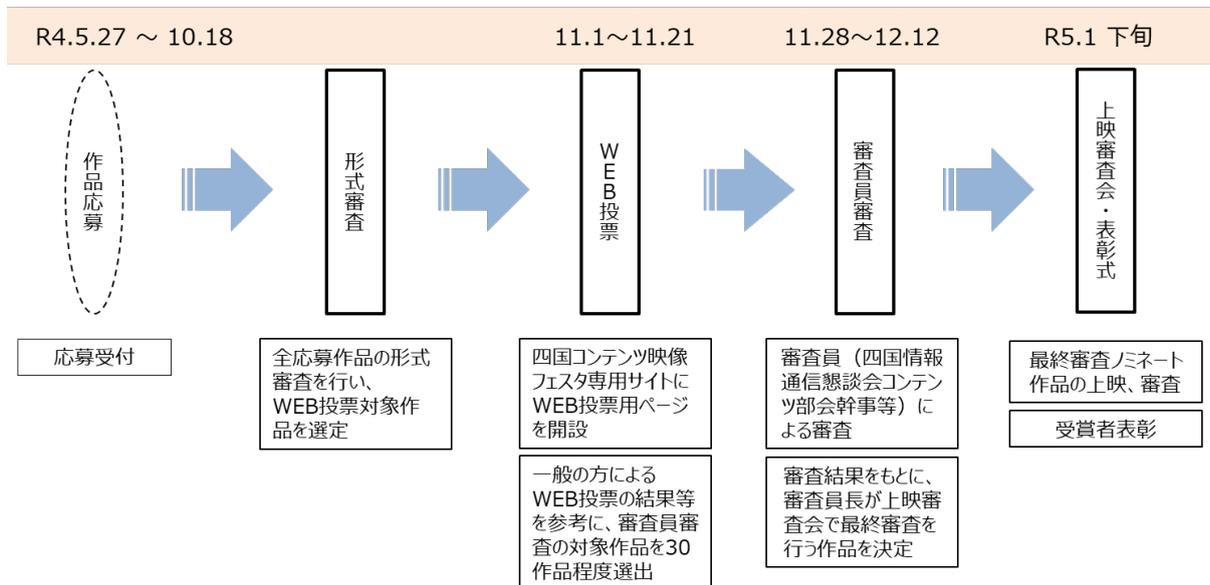
の映像関係者等から十数名の審査員を委嘱します。
 なお、審査員長はコンテンツ部会の代表幹事とします。

<6 表彰>

- (1)応募作品の中から、部門（プロ・セミプロ・自治体、アマチュア、小・中学生）ごとに「最優秀賞」を1作品、「優秀賞」を1～2作品選定し、表彰します。
 ※応募作品が審査基準に満たないなどの理由により、該当作品がない場合もあります。
- (2)全部門の中から、「四国を元気にする！」が表現されている優秀な作品を「特別賞」に選定し、表彰します。また、ゲスト審査員が「審査員特別賞」を選定し、表彰します。必要に応じて、「審査柔軟枠」として賞を設ける場合があります。（過去の例：メッセージ賞、コロナに負けるな賞）

<7 全体スケジュール>

四国コンテンツ映像フェスタ2022 全体イメージ



※現在の予定ですので、多少変更する可能性があります。ご了承ください。

<8 注意事項>

- (1) 応募作品中、公序良俗に反する表現や他人に不快感を与える表現はご遠慮願います。
- (2) 登場人物の肖像権、音楽・映像・音声等の著作権などの権利について、あらかじめ承諾を得てから応募してください。
- (3) 審査結果の発表後であっても、主催者が受賞作品に第三者の権利侵害を確認した場合、また、他のコンテストで入賞した作品であることを確認した場合は、受賞を取り消すことがあります。

※ただし、応募後に別のコンテスト等で入賞したものは除きます。

- (4) WEB 投票において、悪意のある投票が見受けられた場合は、主催者側で該当の投票状況を確認させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 応募作品の著作権は、制作者（応募者）に帰属します。ただし、主催者は応募作品を本フェスタの広報活動や四国の地域振興等を目的として、応募者の許諾を要することなく無償で複製、編集、第三者への貸与、上映、翻訳・翻案（日本語、英語等の字幕挿入を含む。）、頒布及び公衆送信（YouTube へのアップロード等）を行えるものとします。
- (6) 万一、第三者から権利侵害、損害賠償などの請求がなされた時は、応募者は自らの責任と負担で対処するものとし、主催者は一切の責任を負わないものとします。
- (7) 応募作品の全部、一部又は作品を公表・発表するにあたり必要な付随情報（「サムネイル画像」、「作品名」、「作者名」等）について、主催者によりインターネット（YouTube 等含む）で公開する場合や放送事業者等を通じて放送する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (8) 応募作品を公開するにあたり、ファイル形式等の変換等により作品の同一性（画質や画像サイズ等）が確保できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (9) 応募作品を記録した媒体の返却は行いません。
- (10) WEB 投票の結果や審査員会での審査の過程は公開しません。

<9 個人情報の取り扱い>

応募いただいた個人情報に関しましては、次のとおり取り扱います。

- (1) 情報の利用目的
 - ア 主催者からの作品に関する連絡、主催者が実施する映像コンテンツに関するイベント等のご案内及び事後のアンケート
 - イ ホームページ等への個人名や団体名の公表
- (2) 情報の開示
法令に基づいて、司法機関等からの情報開示の要請を受けた場合以外、第三者に個人情報を提供または開示することはありません。

<10 応募作品の提出先と問い合わせ先>

総務省四国総合通信局 放送課 有線放送担当

住所：〒790-8795 愛媛県松山市味酒町2-14-4

電話：089-936-5039

電子メール：shikoku-contents@soumu.go.jp

～参考～

★「四国コンテンツ映像フェスタ」への応募や、映像制作の参考に御覧ください。

(1) 著作権について

- ◆ はじめて学ぶ著作権（文化庁）

http://www.bunka.go.jp/chosakuken/hakase/hajimete_1/index.html

- ◆ みんなのための著作権教室（公益社団法人著作権情報センター）

<http://kids.cric.or.jp/>

(2) 肖像権について

- ◆ 肖像権について考えよう（一般社団法人日本音楽事業者協会）

<http://www.jame.or.jp/shozoken/>

(3) 情報モラルについて

- ◆ インターネットトラブル事例集（総務省）

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html

- ◆ 青少年の安心安全なインターネット利用のために（安心ネットづくり促進協議会）

<http://www.good-net.jp/safe-internet/>

(4) 映像制作研修会資料（四国情報通信懇談会コンテンツ部会）

- ◆ はじめよう！動画撮影

- ◆ 地域コンテンツ制作活用ガイドブック ver.3

<https://www.shikoku-ictcon.jp/>

< 11 参考 ～四国コンテンツ映像フェスタ 2021 受賞者及び受賞作品のご紹介～>

1 最優秀賞

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「思いを繋ぐ「徳馬田」」
- ・制作者 : チーム「花時理素+進九」
(大洲市立平野中学校第2学年)
- ・内 容 : 徳馬さんから寄贈された田んぼで米作りを行う生徒が、感謝の気持ちを込めて「徳馬田米作り」について紹介した作品



(2) アマチュア部門

- ・作品名 : 「映画「ハイスクールは水族館」 予告編」
- ・制作者 : 長浜高校生徒会
(愛媛県立長浜高等学校2年・3年)
- ・内 容 : 国内初の高校内に水族館がある長浜高校は毎日ドラマの連続。その魅力を映画の予告風にまとめた作品



(3) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「きゅんです。松山旅」
- ・制作者 : 松山市産業経済部観光・国際交流課
- ・内 容 : 女性2名がリアルに旅をし、松山市の魅力を等身大の目線で伝える観光PR作品



2 優秀賞

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「I'm from kuwabara.」
- ・制作者 : 桑原のいいとこ伝え隊
(松山市立桑原中学校3年有志)
- ・内 容 : ふるさと桑原地区の名所の素晴らしさを生徒が英語を交えて紹介した作品



(2) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「雑がみリサイクルで生ごみを減らそう」
- ・制作者 : 香美市立楠目小学校 4年生総合学習
- ・内 容 : 雑がみのリサイクルに焦点をあて、普及活動を広めたいという思いで制作した作品



(3) アマチュア部門

- ・作品名 : 「あなたの幸せは徳島にあんでえー」
- ・制作者 : カン アリザ アハメード (四国大学3年)
- ・内 容 : 徳島に住むパキスタン出身の制作者が、幸せとは何かを表現した作品



(4) アマチュア部門

- ・作品名 : 「ワタ芸で地域おこし?! 四万十町観光PR動画」
- ・制作者 : 鳥海 竜飛 (しまんと街おこし応援団)
- ・内 容 : 近年注目を集めるワタ芸のパフォーマンスを交えた、四万十町の観光PR作品



(5) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「藍"Japan blue"を紡ぐまち」
- ・制作者 : 上板町 (徳島県)
- ・内 容 : 藍染めの染料「すくも」の生産量が日本一の上板町をPRする神秘的な作品



(6) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「水産王国えひめシマアジPR動画」
- ・制作者 : 愛媛県農林水産部水産局漁政課
- ・内 容 : 全国トップの生産量を誇る高級魚シマアジの魅力を最大限に表現した作品



3 特別賞

(1) アマチュア部門

- ・作品名 : 「四国きん急会議」
- ・制作者 : 四国きん急会議制作委員会
(香川短期大学2年/デザインアートコース)
- ・内 容 : 四国四県を擬人化し、各県の魅力を話し合い紹介するユニークな作品



4 審査員特別賞

(1) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「水産王国えひめシマアジPR動画」
- ・制作者 : 愛媛県農林水産部水産局漁政課
- ・内 容 : 全国トップの生産量を誇る高級魚シマアジの魅力を最大限に表現した作品



5 コロナに負けるな賞 (審査柔軟枠)

(1) 小・中学生部門

- ・作品名 : 「信じよう「ことば」の力」
- ・制作者 : 桑原から元気贈り隊
(松山市立桑原中学校3年生徒会)
- ・内 容 : コロナ禍で必死に戦う医療従事者への感謝を、「ことば」の力で伝える作品



(2) プロ・セミプロ・自治体部門

- ・作品名 : 「コロナによる差別のない社会に」
- ・制作者 : 香南っ子映像倶楽部
(一般社団法人香南ケーブルテレビ)
- ・内 容 : コロナウイルス感染者への差別を防止するシトラスリボン運動の取組を発信する作品



※「四国コンテンツ映像フェスタ2021」及び過去の受賞作品は、四国
「地域振興動画コンテンツ」ポータルサイトに掲載しています。
<https://www.shikoku-ictcon.jp/contest/index.html>